

まちづくり交付金 事後評価シート  
川水流・久保山地区

平成21年12月

宮崎県延岡市


様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	宮崎県		市町村名	延岡市		地区名	川水流・久保山地区			面積	300 ha		
交付期間	平成17年度～21年度		事後評価実施時期	平成21年度		交付対象事業費	776.7	国費率	0.4				
1) 事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	事業名 ・道路(川水流うそ越線、柳瀬下渡線、東原線改良事業) ・公園(インター防災公園整備事業一名称変更: 北方インター公園整備事業) ・高質空間形成施設(メインストリート整備事業)										
		提案事業	・まちづくり活動推進事業(干支まちづくり推進事業)										
	当初計画から削除した事業	基幹事業	事業名 ・道路(舟戸東原線改良事業、ニュータウン歩道橋整備事業) ・公園(五ヶ瀬川河川公園整備事業) ・高次都市施設(観光交流施設整備)			削除/追加の理由 舟戸東原線の道路改良については用地買収の交渉が難航し実施困難なこと、TR高千穂鉄道にける予定であったニュータウン歩道橋については鉄道廃線が決定し、必要性が無くなったこと。五ヶ瀬川河川公園については平成17年と同様の台風が生じた場合、大規模な被害が生じる恐れがあること。また観光交流施設については鉄道廃線に伴う観光客の動向変化により観光交流が十分に行われないことから事業を取止めた。			削除/追加による目標、指標、数値目標への影響 ・指標1(交流施設入込客数)の従前値、目標値の変更 ・指標2(主な商店の売上高)の削除 ・指標2(利用団体数)の追加 ・指標3(TR高千穂鉄道の乗降客数)の削除 ・指標4(まちづくりに関する満足度)の追加				
		提案事業	なし										
	新たに追加した事業	基幹事業	なし										
提案事業		・事業活用調査(事業効果分析調査) ・地域創造支援事業(干支の陶芸わくわく交流事業)			今後のまちづくりを検討するための事業効果分析調査が必要。交流事業については、地域文化体験交流施設を整備し、地区内外の新たな交流促進による地域活力の誘導を図る。			・指標1(交流施設入込客数)の従前値、目標値の変更 ・指標4(まちづくりに関する満足度)の追加					
交付期間の変更	当初	平成17年度～21年度		交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響		なし							
2) 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値	目標値		数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期	
				基準年度		目標年度	モニタリング	評価値					
	指標1	交流施設入込客数	人/年	0	H20	1,150	H21		1,300	○	あり なし	整備により、市民の陶芸教室への参加意向も52.8%と高まり、交流施設の入込客数の目標値達成が図られた。	H23.3.31
	指標2	利用団体数	団体/年	0	H16	60	H21		60	○	あり なし	整備により、住民の公園利用意向も63.7%と高まり、公園の利用団体数の目標値達成が図られた。	H23.3.31
	指標3	道路環境整備の満足度	ポイント	3	H16	4	H21		4.2	○	あり なし	整備により、安全な道路環境の形成及び市民の生活向上に効果をあげたため、満足度の割合が81.6%と非常に高くなり、目標達成が図られた。	-
指標4	まちづくりに関する満足度	ポイント	3	H20	4	H21		3.6	△	あり なし	● 指標に関連する全ての事業が完了しておらず、整備効果が十分に発揮できていないが、総合的な整備を行ったことにより、住民のまちづくりに関する満足度が向上した。	H23.3.31	
3) その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値	目標値		数値		目標達成度※1	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期	
				基準年度		目標年度	モニタリング	評価値					
	その他の数値指標1	地域イベント参加者数	人/年	6,000	H16			24,000			整備により、イベント等の開催が可能なオープンスペースが創出され、アクセス及び景観が向上したことにより、地域イベントの開催と参加者数の増加が図られた。	-	
	その他の数値指標2	陶芸教室等への住民参加意向	%	0.8	H16			52.8			整備により、中心地の活性化と陶芸教室等の参加機会が創出され、アクセス及び景観が向上したことにより、陶芸教室等への住民参加意向を向上することができた。	-	
その他の数値指標3	北方インター公園の住民利用意向	%	0	H16			63.7			整備により、市民の健康増進、レクリエーションの場が創出され、住民の北方公園の住民の利用意向を向上することができた。	-		
4) 定性的な効果発現状況	・地域イベント開催時の「元気のべおか商品券」の販売額や、特産品販売店における新商品の販売額の状況からも、旧町内全域の活性化の効果がみられる。 ・道路や公園等の整備により住環境が向上したことによって、総合的な住環境整備に対する地域住民の関心度が向上した。												
5) 実施過程の評価	実施内容					実施状況					今後の対応方針等		
	モニタリング	なし				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった							
	住民参加プロセス	北方町地域協議会への事業説明及び意向把握				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった					● 今後も地域協議会の意見を聞いて、施設の利用促進を図る。		
	持続的なまちづくり体制の構築	なし				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった							

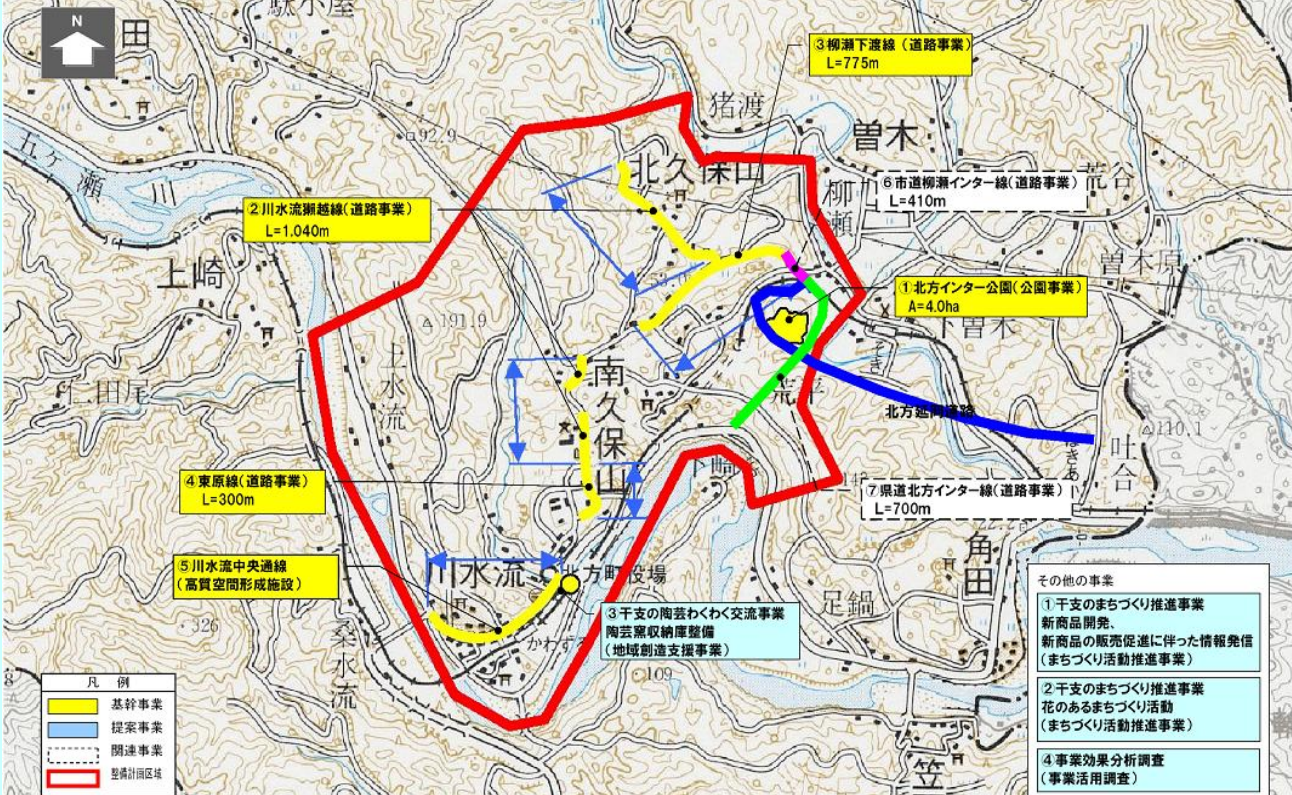
## 様式2-2 地区の概要

### 川水流・久保山地区(宮崎県延岡市) まちづくり交付金の成果概要


まちづくりの目標	目標を定量化する指標		従前値		目標値		評価値	
	指標	単位	従前値	H20	目標値	H21	評価値	H21
大目標: 中心地の交流拠点整備と交通アクセスの改善とによる地域活性化の創造 目標1: 旧町中心地においてメインストリート整備を行うと共に地域文化体験交流施設を整備することにより、地区内外からの利用者の交流による賑わいの再生、各地域の情報の発信を保有することで、旧町全体の活力を誘導する。 目標2: 自然環境に配慮した公園の整備により、都市との交流による地域づくりを推進する。 目標3: 中心地への交通アクセス、交通の安全性、快適性の向上を図る。	交流施設入込客数	単位: 人/年	0	H20	1,150	H21	1,300	H21
	利用団体数	単位: 団体/年	0	H16	60	H21	60	H21
	道路環境整備の満足度	単位: ポイント	3	H16	4	H21	4.2	H21
	まちづくりに関する満足度	単位: ポイント	3	H20	4	H21	3.6	H21
	地域イベント参加者数	単位: 人/年	6,000	H16			24,000	H21
	陶芸教室等への住民参加意向	単位: %	0.8	H16			52.8	H21
	北方インター公園の住民利用意向	単位: %	0	H16			63.7	H21




道路事業 柳瀬下渡線整備(基幹)



更新予定




公園事業 北方インター公園整備(基幹)




高質空間形成施設 メインストリート整備(基幹)

更新予定



地域創造支援事業(整備中)  
千支の陶芸わくわく交流事業(提案)



まちづくり活動推進事業  
千支のまちづくり推進事業(提案)  
・花のある町並みづくり  
・新商品の開発

その他の事業

- 1 千支のまちづくり推進事業  
新商品開発、  
新商品の販売促進に伴った情報発信  
(まちづくり活動推進事業)
- 2 千支のまちづくり推進事業  
花のあるまちづくり活動  
(まちづくり活動推進事業)
- 4 事業効果分析調査  
(事業活用調査)

<p>まちの課題の変化</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中心地域への交通アクセスが改善し、市民の道路環境に対する満足度が向上した。</li> <li>・メインストリートの高質化に伴い、交通安全面の改善及び景観の向上が図られたことにより、良好な街並みの形成と新たなイベントの開催における賑わいの創出が図られ、メインストリートの利便性が向上した。</li> <li>・北方インター公園やメインストリートの整備により、市民が多目的に活用できる空間の形成及び災害時の避難場所確保、イベント等の開催が可能なオープンスペースの創出が図られた。</li> </ul>
<p>今後のまちづくりの方策(改善策を含む)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元住民や商工会等と協力した花づくりや清掃活動により、良好な街並みの維持を図る。また、地元住民や商工会等と協力して、メインストリートや北方インター公園を舞台とした新たなイベント、祭りの開催を検討し、賑わいの維持と更なる向上を図る。</li> <li>・イベントの開催場所や避難場所として十分に活用されるように、PR活動等を実施することにより市民への周知を図る。また、清掃活動等、地元ボランティアと協力して施設の管理体制を整備し、持続的な施設の管理と利用促進を図る。</li> <li>・整備施設や旧北方町内の主要なスポットを結ぶ散策ルートを設定してPRを行い、中心地における交流人口の増加と整備施設の持続的な利用促進を図る。また、陶芸窯については、陶芸作品の展示会や他の陶芸窯、他の芸術との交流により、多くの市民に陶芸をPRするとともに、陶芸教室の指導者育成や、未経験者も陶芸体験できる場を設けることで、陶芸に関する市民参加意向の向上を図る。</li> <li>・災害対策のハード整備に加えて、消防団員の訓練や自主防災組織活動の促進など地域の人材育成により、地域防災力を向上して、災害に強いまちづくりを推進する。</li> </ul>